

環境市民会議 委員意見 一覧

No.	意見内容	変更の有無	理由
1	<p>(1)基本方針1「暮らしやすさが実感できる環境を創ります」のに関して</p> <p>①市民会議で委員長からも指摘がありましたように土壌に関することが何も触れられていません。盛り土等も含め土壌汚染も重要な問題と考えます。土壌に関しても管理・監視項目に含める必要があると思います。<u>土壌に関する管理・監視項目の設定のご検討</u>をお願いします。</p>	無	<p>土壌汚染対策を暮らしやすい環境づくりに有効な施策の1つと認識していますが、土壌汚染対策の権限は静岡県にあるため、本計画に掲載する市独自の施策はありません。磐田市としては、事業所排水や地下水の調査などを通じて、土壌汚染対策に貢献していきたいと考えています。</p> <p>なお、盛り土の対策に関しては新たに静岡県により「静岡県盛土等の規制に関する条例」が施行され、盛土事業の許可や土壌調査等の監視を行っております。</p>
2	<p>②空き家問題のに関してです。磐田市では空き家は問題になっていないのでしょうか。問題になっていないのであれば良いのですが、放置されている空き家を目にすることもあります。空き家問題も取組みの対象にする必要はありませんか。空き家に関する管理・監視項目の設定についてご検討をお願いします。</p>	無	<p>空き家の問題は、周辺住民の生活環境に影響を及ぼす雑草木の繁茂によるものが挙げられます。これは、空き家に限らず耕作放棄地や空き地も同様の相談があることから、空き家のみを取り上げて示すことはしておりませんが、基本方針1の「施策1-3迷惑防止条例を活用した意識啓発の推進」の中に施策を示し、適正な維持管理について啓発を図っていきます。</p>
3	<p>(2)基本方針4「3Rの取組みや環境にやさしい消費行動を推進します」に関して。①ごみ排出量についてですが、「1人1日当たりのごみ排出量」の目標値が現状の2022年目標値より多くなっています。</p> <p>災害ごみの影響でごみの量が多くなっているとの説明がありましたが、災害時のごみを分けて把握することは難しいことだと思いますが、市民が努力した結果が反映できるような管理指標も指標が重要だと思います。<u>市民が努力した結果が反映されるような管理指標を設定し管理していくこと</u>をご検討願います。(厳密な精度でなくても良いと思います。少し乱暴ですが、災害発生時の一定期間の廃棄ごみ量を集計から除外して管理することも1つの方法かと思いますが。)</p>	無	<p>磐田市の一人当たりごみ排出量は、全国や、県内において上位の少なさとなっております。</p> <p>これは、市民の皆様のご協力により、ごみの分別など適正な処理が実現されていることの表れであり感謝しております。</p> <p>この一人当たりごみ排出量の指標は、これまでも台風などの災害ごみを合わせて計上しており、長期的指標として活用する中では算出方法の変更は好ましくないため、継続していきます。</p> <p>しかし、今回のような大規模な災害発生時には、内訳として災害ごみ量を把握し、明らかにできる形で管理していくことを検討しています。</p>

No.	意見内容	変更の有無	理由
4	<p>①磐田市の部門別二酸化炭素排出量を見ると産業部門が半分以上(54.2%)を占めており、産業部門での削減の取組みが大きなポイントと思います。事業(主)会社の取組みに関しては、市として関与していくことは難しいと思いますが、産業部門での取組みをより強力に推進する為にも「エコアクション21等の環境マネジメントシステムの導入による消費エネルギーの削減への取組み」が一層重要になると思います(事業主の収益改善にも役立ち事業主・会社にとっても行政にとってもメリット大だと思います)。この為にも、より積極的に「エコアクション21等の環境マネジメントシステムの導入」を事業主・会社に進めるようにする必要があります。</p>	無	<p>磐田市の部門別二酸化炭素排出量の実績から、温室効果ガス排出量を削減するために産業部門の協力が不可欠であることを認識しております。そのため、事業者に対する地球温暖化対策として、計画内の45ページ「基本方針6地球温暖化対策に取り組みます」の「施策6-1消費エネルギーの削減」の「3事業活動に伴う削減」の中で、事業者のエコアクション21等の導入を支援していきます。</p>
5	<p>①P60 質問■EV(イーブイ) P46 ガソリンエンジンではなく電池とモーターで走る車。電気自動車。温室効果ガスの排出量削減が求められる中、多くの自動車メーカーが開発に着手している。Electric Vehicle の略。文字の間隔が空いているのはなぜか。(隙間があると読みやすく感じたが、他と統一でも良いのでは。)</p>	有	<p>字体の関係で空白が入っておりましたので、修正しました。</p>
6	<p>②P62,63 意見 ■環境マネジメントシステム P45 事業活動による環境負荷の低減を目指すための経営管理の仕組み。エコアクション 21 や ISO14001 などがある。 P45 を改行せずに「■環境マネジメントシステム:P45」1行にしたら読みやすいのでは。(「どがある。」も次ページに離れなくてもいいけそう。)</p>	有	<p>改行を削除し、1行にまとめました。</p>

No.	意見内容	変更の有無	理由
7	<p>③P63 意見</p> <p>■健幸いわた 21</p> <p>QRコードやリンクで資料が HP につながっていたら、詳細を気になった人は調べやすいと思いました。(健幸いわた 21 以外にも、磐田〇〇計画や静岡県の資料等も)</p> <p>が、情報の載せすぎは見づらくなる・管理が大変になる等デメリットありますよね…。</p>	有	<p>本計画の用語解説に掲載した「健幸いわた21」など各種計画に、個別の QR コードを掲載してホームページに誘導することは大変有効と考えます。</p> <p>しかし、磐田市ホームページ内の個別のページは更新により QR コードが使用できなくなる可能性があります。そのため、代表としてホームページのサイト内検索ができるトップページの QR コードを掲載するように変更します。</p>
8	<p>P6 市民・事業者が行う<u>環境の配慮</u>の取り組み…→<u>環境への配慮</u>の…</p>	有	<p>「市民・事業者が行う<u>環境に配慮する取り組み</u>を支援する」に修正しました。</p>
9	<p>P10 (1)気温(年平均気温・最低気温・最高気温)⇒最低気温・最高気温 は不要では</p>	有	<p>「(1)気温」のみの表記としました。</p>
10	<p>P11 (3)具体には⇒具体的には 平均年間数 ⇒平均年間日数</p> <p>磐田市の1時間雨量 30mm以上年間日数の推移⇒1時間降水量←(3)降水量 以降の文中でも「降水量」と表現しているので統一した方が良いのでは？</p>	有	<p>「具体的には、」に修正しました。</p> <p>1時間降水量に統一しました。</p>
11	<p>P12 …年平均気温が現在(1980～1999年)より…⇒年平均気温が 20 世紀末(1980～1999 年)</p> <p>…における真夏日は年間約 49 日、…⇒真夏日は 20 世紀末(1980～1999 年)より年間 49 日</p> <p>*上記 2 箇所については 13 ページにも 20 世紀末、21 世紀末の表現があるので統一した方が良いのでは？最初に定義しておくとか？(出典の資料参照)</p>	有	<p>P12 の冒頭に、現在と将来の定義を掲載しました。</p> <p>それにより、説明文中の表記を、「現在」と「将来」に変更しました。</p>

No.	意見内容	変更の有無	理由
12	<p>P13 「全国の降水量の階級別日数の変化予測」の表中縦軸の「現在からの増加日数」→現在とは？ → 20 世紀末？</p> <p>上の表と同様に「増加日数」だけにして「全国の降水量の階級別日数の変化予測」の下に(20 世紀末から 21 世紀末への変化予測)等の補足をいれるとか、どうでしょうか。</p>	有	<p>P12 の冒頭に、現在と将来の定義を掲載しました。</p> <p>それにより、説明文中の表記を、「現在」と「将来」に変更しました。</p>
13	<p>P24 2緑地の保全と緑化の推進 「都市緑地保全法」→「都市緑地法」では？2004 年に都市緑地保全法から名称変更されている？</p>	有	<p>「都市緑地法」に修正しました。</p>
14	<p>○資料編について</p> <p>(60 ページ) 3R(スリーアール):P18・28 他</p> <p>(64 ページ) 高効率照明 …P46 にこの言葉が見当たらない</p> <p>(65 ページ) 森林吸収源:P19・35・46</p> <p>(66 ページ) 地球温暖化:P4・6</p> <p>用語解説に加えてほしい語句</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生態系:P24 ・都市計画法:P22 ・バイオマス発電:P40 ・水循環:P19 	有	<p>該当する計画のページを修正しました。「高効率照明」については、計画本文中に記述がないため、削除しました。</p> <p>また、用語解説に「生態系」「都市計画法」「バイオマス発電」「水循環」を追加しました。</p>